Vol.61　XmM7 のアルペジオを弾いてみる

『10 分トレ』vol.61、始めていきましょう。

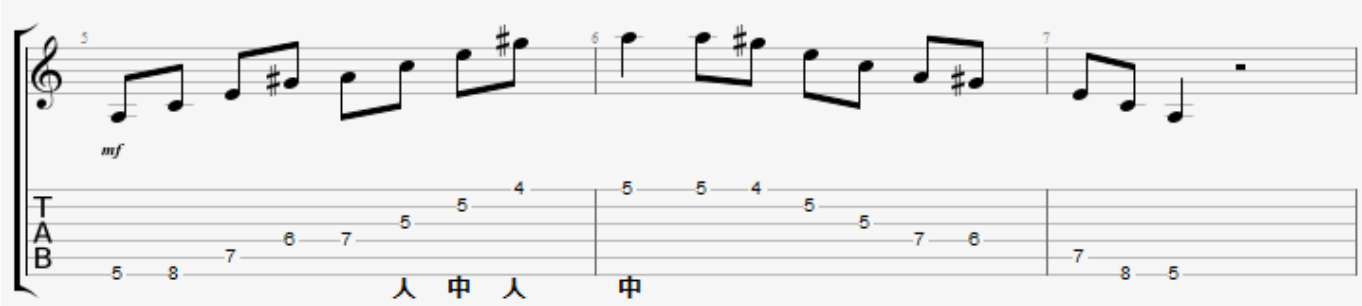
今回は、ハーモニック&メロディックの両マイナースケールから成り立つ、1 度のトニックコードである「XmM7 コード」のアルペジオを覚えます。

構成音としては root、m3rd、P5th、M7th の 4 音ですね。

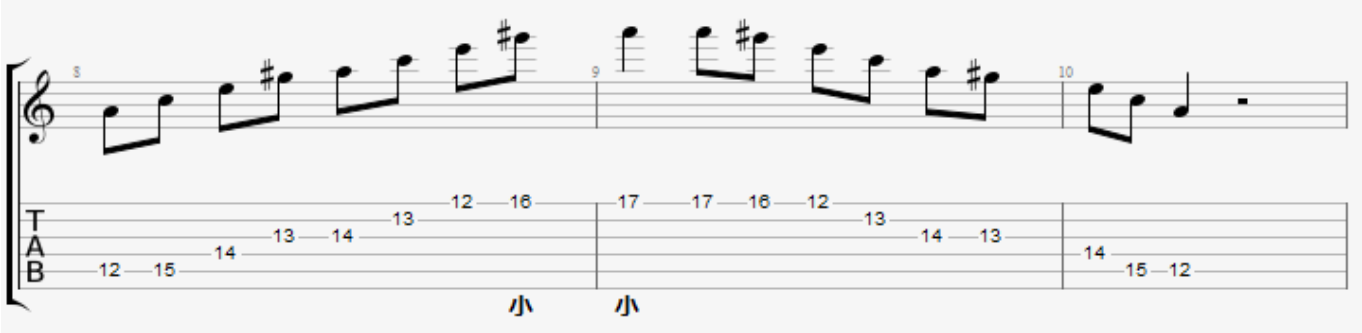
トニック(ルート)は A 音に設定し、AmM7 で見ていきましょう。

普通のアルペジオよりも、少し奇妙な指使いになりますので、譜例の指定を参考に弾いてみて下さい。

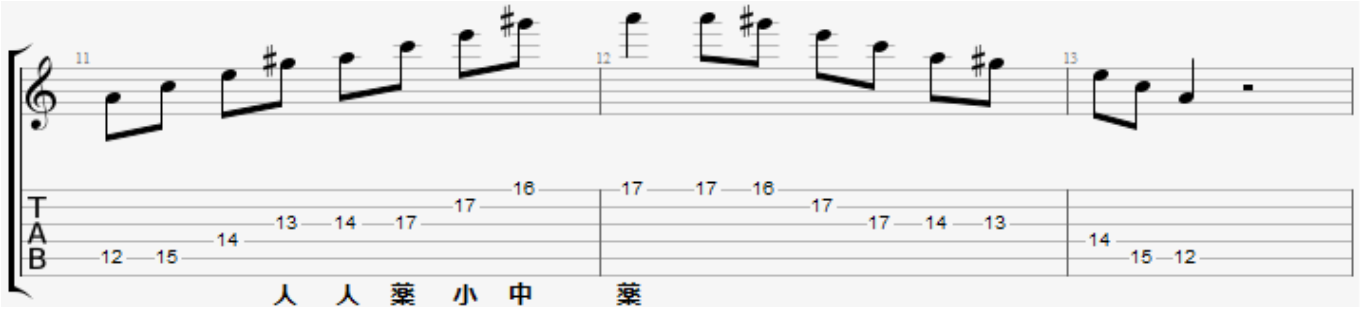
譜例 1、AmM7、コードトーン・アルペジオ、6 弦ルート



譜例 2、AmM7、コードトーン・アルペジオ、5 弦ルート、その 1



譜例 3、AmM7、コードトーン・アルペジオ、5 弦ルート、その 2



Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

見ての通り、指使いに迷いそうな所には指定を入れてありますね。

ただ、譜例 3 に関しては、2〜3 弦のジョイントの部分がハイポジションでは指定の通りに弾けるのですが、ローポジションの場合は、フレット間隔の都合でこれとは違った指使いになるかと思います。

あくまで指定は参考なので、最終的には自分なりに弾きやすいように、スライドを入れてみたり、同じ音使いだとしてもポジションを動いてみたりしてもいいですね。

基本は基本として押さえた上で、柔軟に対応していきましょう。

では、今回は以上になります。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved